



## 広報りくぜんたかた10月1日号

答弁 住田町の各仮設住宅へは一括で送付し、また、各自治体の協力を得ながら、一人でも多くの方々に情報の発信を行なつてきた。今後、避難者からの申し出があれば、送付する。

## 行政情報の 発信について



佐々木 一 義  
(新 志 会)

である。希望者全員が入居できるようにすべきと思うがどうか。

**答弁** すべて入居できる戸数確保に努める。9月5日現在の希望数は552世帯である。また、一時的に災害公営住宅へ入居を希望する方も入居できる。意向調査後に災害公営住宅への入居へ希望を変える場合などは、変更の連絡を受付けている。

**質問** 介護する家族や高齢者等には、その間取りや家賃は重要な情報である。周知はどうか。

またバリアフリー対策はどうか。

**答弁** 間取りは1DKから3DKの三種類と併せ、車いす対応の整備を検討していく。家賃は県と同様で、募集案内の際に具体的に示したい。

**希望者全員が入居できる  
災害公営住宅を**



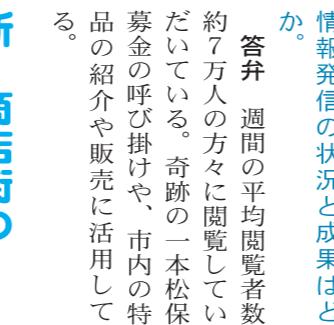
伊勢 純  
(日本共産党)

地区に、大型商業施設ができた場合、商店街が二極化し、市の構想 자체が空洞化する恐れがあると思うがどうか。

答弁 米崎地区の大型店計画については、関係法令に基づく手続きを指導している。こうした郊外型商業施設の立地について、その影響を懸念する声も承知している。仮設店舗等で営業している多くの事業者が、早期に新しい市街地での本設再開で生きるよう、新市街地の基盤整備を進め、商業施設が集積した賑わいのある市街地整備が図れるよう検討を進めていく。

**質問** 市は、高田地区を中心とした商店街を設置する構想を持つておられるが、米崎地区に大型ショッピングセンター建設の計画がある。竹駒地区には盛岡からの大型店出店の情報もある。二つの2

## 新・商店街の 立地対策について



**答弁** 新市地域防災計画に反映させ、このような大きな被害を受けないように今後の防災対策や防災教育に活用する。

どのようになっているか。  
答弁 避難者へのアンケートや避難所の運営状況などを国や大学などの調査機関が調査している。

日本大震災検証庁内検討委員会」を設置した。検討結果を踏まえ、記録誌の作成を含め、外部機関へ委託する。

東日本大震災の  
検証について



員からそれぞれ心からの感謝の思いを伝えました。

たいていです 説明では これまで、当市からの中学生の修学体験で特に看護体験の希望者が多かったこと、将来、当市での医療に携わりたいと いう声を受けて支援を強化するとのことでした。当常任委員会

名古屋市からは、多くの職員を派遣していたなど、これまで多くの支援をいたす。

教育民生常任委員會行政視察報告

A black and white photograph showing three individuals in a clinical or educational setting. On the left, a man in a white lab coat and glasses stands behind a table, gesturing towards several anatomical models of human organs (liver, kidneys, etc.) displayed on it. In the center, a woman with short dark hair stands next to him. On the right, another man in a suit jacket and tie is also looking at the models. The background shows medical equipment and shelves, suggesting a hospital or laboratory environment.

## 名古屋市立病院で説明を受ける教育民生常任委員会

の中に津波への対応の追加や保護者への引き渡しの基準の明確化などを新たに盛り込みました。

るメリットを生かし、子ども一人ひとりの誕生から義務教育終了までの過程を把握できる教育環境を整備することをめざし、市内幼稚園と保育園全てを一元化する新城版こども園の設置を進めており、その取組み状況を視察しました。

質問　かさ上げ地の造成と建物やインフラ整備が終わってからでは、グループ補助金などを利用できない。

そうした支援メニューが活用されるようになります。

答弁　国に対し、その制度の継続的な予算配置の要請をしており、市街地のかさ上げ整備の見通しがついた時期にグループ補助金が使用できるように、今後、国に働きかけていく。

**質問** 土地利用計画において、かさ上げ地での市役所は、高台という選択肢の考えはどうか。

**答弁** 市役所の場所について  
は市民に決めてもらうのが基本  
である。この案は、当市で高齢  
化が進んでいること、市役所と  
市民会館とも大きく離れておら  
ず利便性がある。7~8倍のか  
さ上げにより安全が保たれる場

市役所などは、震災の脅威や教訓を直接訴えかける遺構の価値は理解するものの、ご遺族から「辛い、早く壊して」との声があり、今年度中に解体撤去としたい。

- 7 -

りくぜんたかた市議会だより

# RIKUZENTAKATA CITY COUNCIL NEWS